

平成 18 年 10 月 19 日

## 「グリーンアートフェスタ ’ 06 in すがも・おおつか」 21 日から開催

～みどりとアートあふれる おもてなしのまちへようこそ！！

今月 21 日(土)から 11 月 6 日(月)まで、豊島区の巣鴨地区と大塚地区において「グリーンアートフェスタ ’ 06 in すがも・おおつか」が開催される。主催：(株)豊島にぎわい創出機構、運営：第 2 回江戸東京園芸まつり実行委員会。この事業は、巣鴨地蔵通り入り口の白山通り沿道（国道 17 号線）空地や大塚駅前を利用し、緑や花で飾るグリーンアートの制作、展示を行なうもの。参加は大学や専門学校、地元商店会、小学校等 14 チーム。

江戸時代、巣鴨周辺は「花の名所」として知られ、多くの植木職人が住み暮らしていた。園芸の研究・開発も盛んで、染井で生まれたさくら「ソメイヨシノ」は全国的に有名で、遠方から花見遊覧の見物客が訪れ、大変な賑わいだったという。こういった歴史的経緯や、巣鴨・大塚地区の商業の活性化や、地域のイメージアップを図ることを目的に企画され、昨年に引き続き 2 回目の実施となる。本事業は「第 10 回中山道すがもまつり」（10 月 21 日）と「第 14 回すがも中山道菊まつり」（11 月 6 日～15 日）との同時期に開催することで、相乗作用による賑わいの広がりを期待している。

主催者は、これだけの数のグリーンアートが一堂に展示されること、また、街づくりとグリーンアートをテーマにしたイベントという点が全国でも珍しいという。展示作品については、最終日に優秀作品の表彰も予定されており、今後、継続的に展示される。

大塚地区の展示を仕切る、豊島区 TMO 事業推進委員会副委員長の城所信英さんは「住んでいる人にまずは見てもらいたい。このグリーンアートが、まちの人々や訪れる人に潤いや興味関心を持たせ、大塚の高感度アップにつながれば」と意気込みを述べてくれた。

### ★グリーンアートフェスタ’ 06 in すがも・おおつか 概要

#### 【巣鴨地区】

- 場所 高岩寺・とげぬき地蔵周辺の白山通り沿道（国道 17 号線）  
内容 東京大学、埼玉大学、千葉大学、東洋大学等の 10 チーム  
木製のフレーム、花のバスケットを使用してアート制作、オープンカフェも設置する。

#### 【大塚地区】

- 場所 大塚駅前南口・天祖神社境内  
内容 南大塚ネットワーク（商店街）、地元小学校、専門学校等 4 チーム  
4 つの（w a）『和・輪・話・環』をテーマに障子の木枠や木製フレーム、花のバスケットを使って制作。



\* (株)豊島にぎわい創出機構は、平成 17 年 4 月、豊島区と巣鴨・大塚地区内にある商店街、地元金融機関が共同出資して、中心市街地活性化法に基づく、タウンマネジメント機関（TMO）として設立した。

詳細：生活産業課内 (株)豊島にぎわい創出機構事務局